

令和6年度予算額 13,000千円

予算書P.142／単独

災害の激甚化・多様化に備えた新たなガイドとして

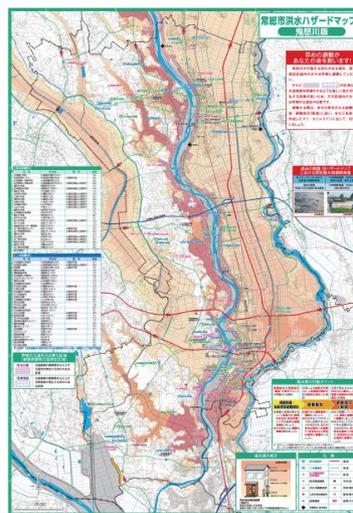
■事業概要

平成30年に作成した防災ガイドブック及び洪水ハザードマップは、作成当時と比較して大雨による被害の状況や避難行動要支援者に対する取組制度等も変わってきていることから、内容を改訂し、全戸に配布する。

■対象者 全市民

■作成内容

防災ガイドブック A4サイズ
洪水ハザードマップ
A1サイズ
各25,000部作成



【防災行動計画シート】～基本情報～

項目	内容
住所	
氏名	
性別	
年齢	
職業	
家族構成	
車種	
家族の健康状態	
家族の行動履歴	
家族の避難経路	
家族の避難場所	
家族の避難手段	
家族の避難物資	
家族の避難費用	
家族の避難支援者	
家族の避難連絡先	
家族の避難確認	
家族の避難完了	

【防災行動計画シート】～マイタイムライン～

項目	内容
1 気象庁	気象庁からの情報を受け取り、避難準備を開始する。
2 気象庁	避難準備が完了し、避難を開始する。
3 市町村長	高齢者等は避難開始
4 市町村長	全員避難！
5 命の危険 直ちに安全確保！	避難完了後、安全確保を行う。

将来ビジョン

今回の更新にあたっては、市民の方々がアクションを起こしやすい仕組みづくりを目指す。具体的に、防災ガイドブックには個別避難計画の作成様式を追加、洪水ハザードマップにはデジタルタイムラインの二次元バーコードを貼付するなどして、作成を促進する。